

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

私は服飾やまちづくりに興味があり、同志社女子大学ではそれに加えて倫理・社会問題など多角的に学べるので志望しました。

受験勉強の進め方【1学期】

学校の小テスト・期末テストの勉強を中心にしていました。英語は英文法をいちからやり直して、長文はまだ読まずに英文を1文ずつ解釈していくことから始めました。単語帳は常に持ち歩くようにして空き時間を活用し、学校の行き帰りの電車や寝る前には必ず見るようにしていました。覚えられない単語にはひしめんをつけて、覚えたらはがすという方法でやっていました。

受験勉強の進め方【夏休み】

入試問題の形式を知るために同志社女子大学の過去問を1年分解きました。そして、自分は今何ができていないのか、苦手な所はどこかを見つけることで自分に合った対策を始めることができました。苦手な英語を中心に勉強し、定型表現やなかなか覚えられない文法などはひしめんを書いていつも目につくところに貼って覚えめました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

過去問集と赤本を使ってひたすら毎日過去問を解いていました。過去問ノートを作り、まちがえた問題はなぜまちがえたのか、覚えておく事などを青ペンでまとめて見返せるようにしました。解説がなく、わからない問題は学校や塾の先生に聞くなどして解決していました。また、オープンキャンパス模試や入試対策講座など入試関連のイベントには参加できるようにしました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

スマートフォンの管理に気を付けていました。パスコードを設定し、時間制限をかけていました。2学期以降になると自然と見なくなっていました。次にスランプについてですが、私は現代文の点にいつも波があったのですが入試まであと少しという時期に一気に取れなくなってしまうことがありました。そこで毎日色々な大学の過去問を解くようにしました。すると読解のコツがわかるようになり安定して点が取れるようになりました。

受験生のみなさんへ

不安になったり、悩むことは沢山あると思います。でも、自分が合格して大学生になっている姿を想像して、絶対行きたい、受かる、という気持ちを持ってあきらめずに頑張ってください。私もそうして最後まで頑張れました。応援しています!!

